



コシブトトンボ
Acisoma panorpoides



隊員のいきもの調査日誌

・調査日：2026年1月25日 9:30~11:30
・天気：晴れ ・気温：17℃

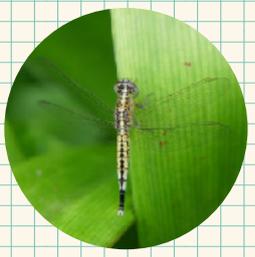
すっかり寒くなりました。ダンジョンを探索して、虫探しです。トンボはかなり少なくなりましたが、お日様がさすとチョウはまだ活動していました。

隊員：宮城ゆい

私は10月にコシブトトンボをつかまえました。小さくて、速く飛んでいたの
で、つかまえにくかったです。特徴がメスの色が黄色く、オスは水色なので
おもしろいです。オスの体が水色でとてもきれいです。



♂



♀

コシブトトンボ
Acisoma panorpoides
トンボ科

いきもの調査隊 ってなーに？

研究者と一緒に、沖縄こどもの国に生息する様々な
野生動物・植物を調査し、標本や図鑑を作成します。
作成した標本や図鑑はこどもの国にて展示し、
いろんな人に沖縄の身近な自然について
知ってもらおうボランティア活動です。



さとう先生、
植物 ありんくりん

佐藤 寛之 理学博士
さとう先生が教える、
植物のあれこれ♪



膝下にくっつく接着剤の種たち
エダウチチデミザサ

Oplismenus compositus

草むらなどから帰ってくると膝下にたくさんの種が付いてき
ます。そんな引っかけ虫と呼ばれる一つがエダウチチデミザ
サです。この植物は種の先端に粘着性のある液体を分泌させ
ることで、人や動物などが通る際にそのベタベタ成分でくっ
つくことで種を運んでもらうのです。



とね先生、今月の
イチむし

とね先生がイチオシの虫を紹介するコーナー♪
刀禰 浩一 沖縄市立郷土博物館学芸員



シロチョウ科
ミナミキチョウ
Eurema hecabe



シロチョウ科
キタキチョウ
Eurema mandarina mandar

**ミナミキチョウ
とキタキチョウ**

年中見かける小さな黄色いチョウ、暑い時期はほとんどがミナミキチョウ
ですが、寒い時期にはキタキチョウを見かける機会が増えます。ミナミは
多くのマメ科植物を食草としているのに対し、キタは主にクロウメモドキ
科植物を食べ、マメ科はメドハギだけ利用するようです。この2種類は人
の眼には見分け非常に難しいですが、紫外線 (UV ライト) をあてると反
射の様子が違うので、きっとチョウ同士は見分けがついているのでしょう。